

桑名市基幹管路耐震化設計施工一括方式整備事業
審査講評

令和6年3月25日

桑名市水道管路更新事業者選定委員会

桑名市水道管路更新事業者選定委員会（以下、「選定委員会」という。）は、事業者選定基準書に基づいて審査を行いましたので、審査結果及び審査講評を報告します。

令和6年3月25日

桑名市水道管路更新事業者選定委員会
委員長 朴 恵淑

目次

第1	事業者の選定体制.....	1
第2	選定委員会の開催経過.....	1
第3	審査の手順.....	2
第4	応募資格審査.....	3
第5	提案審査.....	3
第6	審査の講評.....	6

第1 事業者の選定体制

最優秀提案者の選定は、下表記載の4名の委員により構成する選定委員会が行った。

役職	氏名	所属
委員長	朴 恵淑	国立大学法人三重大学客員教授
委員	森 久綱	国立大学法人三重大学教授
委員	谷口 智雅	国立大学法人三重大学教授
委員	伊佐治 知明	公益社団法人日本水道協会水道 GLP 認定事務局審査委員

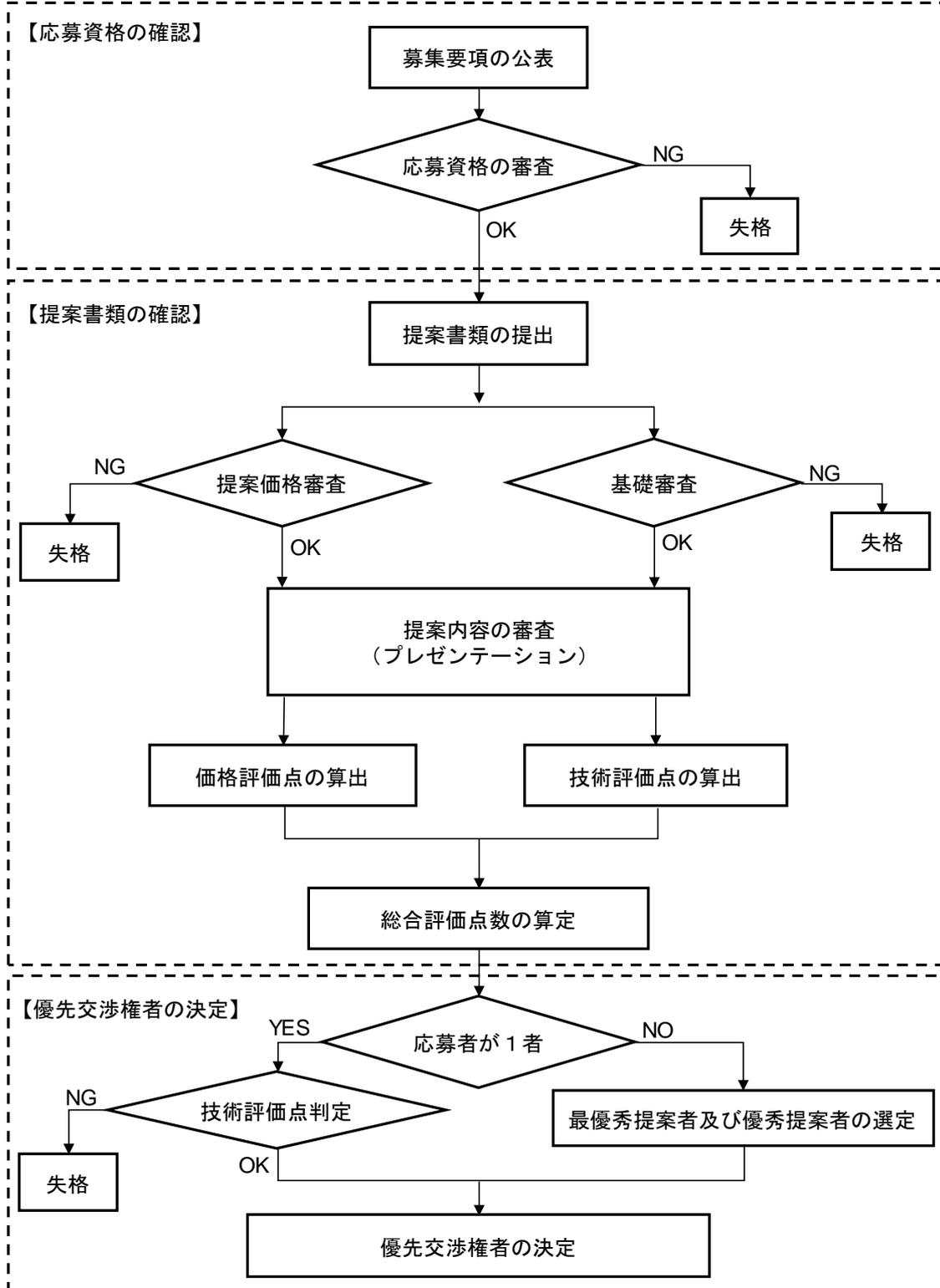
第2 選定委員会の開催経過

選定委員会は3回開催し、主に下表記載の事項について協議を行った。

回数	開催日	主な協議事項
第1回	令和5年2月17日	・ 事業の実施方針について
第2回	令和5年7月3日	・ 募集要項等の公募資料について
第3回	令和6年1月30日	・ 応募者のプレゼンテーション及びヒアリング ・ 優先交渉権者の決定

第3 審査の手順

最優秀提案者の提案は、事業者選定基準書に基づき、以下の審査手順により行った。



第4 応募資格審査

令和5年11月30日までに、2グループから応募表明書及び応募資格審査書類の提出があり、全てのグループが募集要項に示す応募者の備えるべき応募資格を満たしていることを確認した。

令和5年12月6日付けで、各グループの代表企業に対して本事業への応募資格を有する旨の審査結果を書面にて通知した。

第5 提案審査

1 提案価格審査及び基礎審査

令和5年12月22日までに、2グループから提案書類の提出があり、提案価格書に記載された提案価格に関して、2グループは見積上限価格以内であることを確認した。

また、提案書類の記載内容に関して、要求水準書に定めた要求水準を満たしていることを確認し、全てのグループについて提案価格審査及び基礎審査を合格とした。

2 技術評価審査

選定委員会は、事業者選定基準書に示す評価基準に基づき、提案書類の記載内容について、各応募者の正式名称を明らかにせず、A、Bの2グループにより評価項目ごとに審査を行った。

【評価基準】

評価	判断基準	得点化方法
A	特に優れている	配点×1.00
B	AとCの間	配点×0.75
C	平均的である	配点×0.50
D	CとEの間	配点×0.25
E	満足できない／能力が乏しい	配点×0.00

3 技術評価審査結果

技術評価審査の結果は、以下の通りである。(評価項目別の結果は次頁参照)

【技術評価審査結果】

グループ名	A	B
技術評価点	53.27点	52.14点

1-1 企業・配置予定技術者の実績、応募スキームの内容

評価項目	配点	A	B
設計・建設企業の実績	1.00	1.00	1.00
設計・建設企業のDB実績	1.00	1.00	0.00
配置予定技術者の実績	1.00	1.00	0.00
水道配管技能士の配置	1.00	1.00	1.00

1-2 業務計画に関する提案

評価項目	配点	A	B
業務実施方針	8.00	5.00	5.00
業務実施体制	9.00	7.88	6.19

1-3 設計・施工・工期等に関する提案

評価項目	配点	A	B
調査・設計計画	9.00	4.50	9.00
施工計画	9.00	9.00	9.00
工事の確実性	9.00	6.75	5.63
非常時の対応	5.00	4.38	3.13

1-4 環境配慮に関する提案

評価項目	配点	A	B
環境対策	7.00	4.38	4.38

1-5 地域貢献に関する提案

評価項目	配点	A	B
地域経済	7.00	4.38	4.81

1-6 その他（コラボ・ラボ桑名での提案）

評価項目	配点	A	B
提案の評価	3.00	3.00	3.00

4 提案価格審査結果

各グループの提案価格について、事業者選定基準書に示す算出方法に基づき、点数化を行った。応募事業者のうち、最低の提案価格を提示した B グループを第 1 位として、価格点の満点（30 点）を付与した。

【提案価格の点数化方法（価格点の算出方法）】

$$\text{価格点} = 30 \text{ 点} \times (\text{最低提案価格} / \text{当該提案価格})$$

【提案価格審査結果】

グループ名	A	B
提案価格	2,094,487,800 円	2,030,000,000 円
価格点	29.08 点	30.00 点

5 総合評価及び最優秀提案者の選定

技術評価点と価格評価点の合計点（総合評価点）を算出し、点数が最も高い A グループを最優秀提案者、次に点数が高い B グループを優秀提案者として選定した。

【総合評価結果】

グループ名	A	B
技術評価点	53.27 点	52.14 点
価格評価点	29.08 点	30.00 点
総合評価点	82.35 点	82.14 点
順位	1（最優秀提案者）	2（優秀提案者）

A グループの構成員は、以下の通りである。

グループ名	クボタ・伊藤水道建設・NJS 基幹管路耐震化設計施工一括方式整備特定建設工事共同企業体
代表企業	株式会社クボタ 中部支社
構成企業	株式会社伊藤水道建設（市内建設企業） 株式会社 NJS 三重出張所（設計企業）

第6 審査の講評

1 審査の各評価項目の講評

1-1 企業・配置予定技術者の実績、応募スキームの内容

評価項目	審査講評
設計・建設企業の実績	・いずれのグループも、本事業を確実に遂行するための実績を有していた。
設計・建設企業の設計施工一体型の実績	・Aグループは他の事業体において、設計施工一体型事業の実績を有していた。
配置予定技術者の実績	・Aグループは、十分な実績を有する技術者の配置が提案されていた。(7割以上の技術者でφ400以上の実績あり)
水道配管技能士の配置	・いずれのグループも、本事業を確実に遂行するための水道配管技能士を配置していた。

1-2 業務計画に関する提案

評価項目	審査講評
業務実施方針	<p>・いずれのグループも、本事業の業務フロー上における重要事項を整理し、確実に業務を遂行するための提案がなされていた。</p> <p>・Aグループは、本事業の目的をよく理解し、設計・施工の工期を意識して、コミュニケーション期間等具体的に数字を示していたことや水道工事のDX化を促進するため、市内企業に対するICT技術浸透の内容が評価された。</p> <p>・Bグループは、リスクマネジメントに重点を置いており、各段階における要求水準確認やレビューを実施する点が評価された。</p>
業務実施体制	<p>・いずれのグループも、各構成企業の役割分担、実施体制及び配置人員について具体的な提案があった。設計施工一括の特色を活かした協力体制や、情報管理のシステム化により、迅速性の提案があり、市への確実な情報伝達の提案がなされていた。</p> <p>・Aグループは、緊急時に使用する予備連絡ルートを設定しており、県外からも進捗状況を把握できる体制が築かれていた点が評価された。</p>

1-3 設計・施工・工期等に関する提案

評価項目	審査講評
調査・設計計画	<ul style="list-style-type: none"> ・いずれのグループも、必要な調査、耐震性、施工性、維持管理性に配慮した設計計画、設計照査の方法、第三者機関との協議調整について、具体的な提案がなされていた。 ・B グループは、各工区の現場状況をよく調査しており、具体的な設計計画を示している点が評価された。
施工計画	<ul style="list-style-type: none"> ・いずれのグループも、安全・品質に対する工夫、工期短縮の工夫、地域特性に応じた施工計画等の具体的な提案がされていた。 ・A グループは、現場を含め種々の ICT 機器を活用して安全管理を実施する体制が提案されている点や作業工程や地域特性を細かく分類して提案している点が評価された。 ・B グループは、地域事情を事前に把握することにより工程に反映させて計画する提案がなされている点が評価された。
工事の確実性	<ul style="list-style-type: none"> ・いずれのグループも、協議期間が工程に考慮されており、設計施工一括による工程管理手法が提案されていた。 ・A グループは、実績などから工期の算出に対して詳細な算定根拠を示しており確実性を定量的に示していた点が評価された。また、事業遅延時の対策としても設計・協議・施工に分けて段階的な対策を具体的に示している点が評価された。
非常時の対応	<ul style="list-style-type: none"> ・いずれのグループも、緊急時における連絡体制や資機材の提供体制が具体的に提案されていた。 ・A グループは、緊急時を想定した各工区における避難所を示し、安全確保を具体的に示していた。また、市と災害時協定を結び復旧に向けた種々のサポート体制やこれまでの復旧活動実績を具体的に提案していた点が評価された。

1-4 環境配慮に関する提案

評価項目	審査講評
環境対策	・いずれのグループも、建設副産物の処分・市への環境配慮事項の報告やSDGsへの取り組み等について、具体的・効果的な提案がなされていた。

1-5 地域貢献に関する提案

評価項目	審査講評
地域経済	・いずれのグループも、資機材購入に関して地元企業の活用や地元企業の技術力向上に向けた提案や地域住民に対する具体的な提案がなされていた。 ・Bグループは、地域経済への貢献として地元企業に対して資機材購入や工事発注を行い、その目標額を具体的に提案していた点が評価された。

1-6 その他（コラボ・ラボ桑名での提案）

評価項目	審査講評
提案の評価	（令和4年1月実施のサウンディング型市場調査への提案実績の有無によるインセンティブに係る項目のため審査講評無し）

2 最優秀提案者の提案概要

Aグループの提案は、以下の通り事業の実施に対して具体性のある内容となっており、桑名市基幹管路耐震化設計施工一括方式整備事業を市内企業と協力の上、工期内に確実に完成するという趣旨を十分に理解し、大変意義のある提案として高く評価した。

- ・工期の算出に対して詳細な算定根拠を示した上で、協議期間を考慮して工事完成の確実性が定量的に示されている。
- ・事業遅延時の対策として、設計・協議時、施工時に分けて段階的で具体的なバックアップ体制が構築されている。
- ・市と災害時協定を結ぶことを提案されており、災害復旧に向けた資材供給の支援や調査、設計、資料作成にわたる支援が示されており、早期に復旧を果たすことで地域住民に配慮した提案がなされている。

3 審査の総評

本事業は、桑名市が基幹管路の耐震管率の向上を図るため、市内に点在する導送配水管を整備するものである。

各応募者の提案は、いずれも本事業の目的を達成することに対する意欲や熱意を感じさせるものであり、また、各グループの最新技術及び蓄積されたノウハウが活用された甲乙つけがたい優れたものであった。本委員会の各選定委員の評価を踏まえた技術評価点及び提案価格から算出した価格評価点を合計した総合評価点が最も高い「クボタ・伊藤水道建設・NJS 基幹管路耐震化設計施工一括方式整備特定建設工事共同企業体」を最優秀提案者として選定した。

最後に、提案書作成にあたって、各応募者が多大な労力と時間を費やしていただいたことに対し、深く敬意を払うとともに、桑名市と事業者の双方が常に誠意をもって、本事業の目的達成に向けて努力されることを期待する。